



# 18 総合守谷第一病院

## 病院の概要

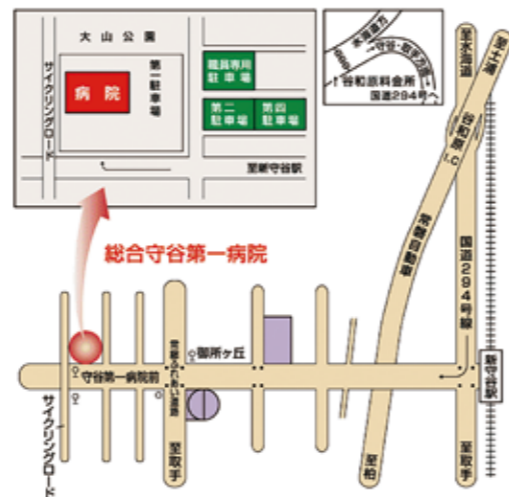
開設	1990年4月
開設者	社会医療法人社団光仁会
院長名	遠藤 優枝
病床数	199床
標榜科 (20科)	内科、心療内科、脳神経内科、小児科、 外科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、 眼科、整形外科、形成外科、脳神経外科、 心臓血管外科、皮膚科、泌尿器科、麻酔科、 放射線科、産婦人科、耳鼻咽喉科、 リハビリテーション科
医師数	42人
指導医数	14人
研修医数	0人
研修医の主な 出身大学	筑波大学
外来患者数	652人/日
入院患者数	148人/日
時間外・休日労働時間 上限の適用水準	A水準（2025年4月現在）



## 応募・問合せ先

### 総合守谷第一病院

〒302-0102 茨城県守谷市松前台1-17  
 担当者：事務部 駒田  
 TEL：0297-45-5111  
 FAX：0297-45-5050  
 E-mail：komada@moriya.daiichi.or.jp  
 URL：https://www.moriya.daiichi.or.jp



■つくばTX守谷駅下車西口にて新守谷駅行き市内循環バス  
15分松前台一丁目下車徒歩2分、  
関東鉄道常総線新守谷下車徒歩25分

## 女性医師支援

当院は敷地内に24時間体制の院内保育園を併設しており、0歳児から受け入れてくれています。保育園の方針として、母乳保育を推進しており、診療時間を調節して授乳時間を確保しながら仕事を続けたママさん医師もいました。研修期間を長期に延長することなく、復帰することも可能ですし、育休をしっかりと確保した上で、短時間勤務での復職も可能です。  
子育てしながらの先輩医師も復帰しておりますので、子育ての悩みも相談しやすいと思います。

## 病院見学対応状況

- 見学時間…随時（平日）
- 対象…5～6年生
- 宿泊…近隣の宿泊施設を紹介
- 問い合わせ先  
担当者：事務部 駒田  
TEL：0297-45-5111  
E-mail：komada@moriya.daiichi.or.jp

## 研修プログラムの特色

1. 地域密着型の中規模病院であり、プライマリ・ケアから二次（一部は三次）救急にわたる幅広い研修ができます。
2. 総合病院であり、周産期・小児医療を含む幅広い診療科が院内で研修可能です。
3. 協力型臨床研修病院である筑波大学附属病院との「たすきがけ研修」など柔軟な研修コースの設定が可能です。

## 研修スケジュール例

※ 必修科目を優先する場合

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	内科						外科・救急医療			必修選択科目		
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	地域	選択科目（当院または協力型臨床研修病院）										

※ 将来専門としたい診療科を優先する場合

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	将来の診療科選択			外科・救急医療			内科・救急医療					
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	必修選択科目			地域	選択科目（当院または協力型臨床研修病院）							

ローテーションについては、指導医と面談を行いながら、柔軟なコース設定が可能です。  
 1年次は、内科・外科をローテーションして、プライマリ・ケアの診療能力（態度・技術・知識）の習得を行いつつ、各科の指導医とともに救急外来を担当します。また、心電図、画像診断についての勉強会で診断能力の向上を図ります。  
 2年次は、1年次の終了前に指導医と面談、アドバイスをもとに選択科を中心のローテーションを行います。  
 ＊院 内：内科（消化器・循環器・呼吸器）・外科・小児科・産婦人科・整形外科・脳外科・泌尿器科・麻酔科・皮膚科・眼科・地域医療  
 ＊協力病院：水海道厚生病院（精神科）、筑波大学附属病院（各科）、筑波メディカルセンター病院（救急部門）  
 ＊公衆衛生：竜ヶ崎保健所

## 専門研修の募集について

専門研修については筑波大学附属病院等の連携施設としてプログラムに参加しています。

## 研修・認定施設一覧

- ・日本医療機能評価機構による病院機能評価認定病院
- ・ISO9001:認定病院
- ・日本循環器学会認定循環器専門医研修施設
- ・日本外科学会外科専門医制度研修関連施設
- ・日本産婦人科学会専門医制度専攻医指導施設
- ・日本脳神経外科学会専門医訓練施設
- ・日本整形外科専門医研修施設
- ・麻酔科認定病院
- ・日本消化器内視鏡学会指導施設
- ・日本消化器病学会関連施設
- ・日本呼吸器学会関連施設
- ・日本乳癌学会関連施設

## 病院からメッセージ



院長  
遠藤 優枝

当院は、県内でも有数の人口流入地域である守谷市で総合病院として、地域医療の中核を担っています。199床と中規模病院ではありますが、産婦人科・小児科診療から訪問診療に到る幅広い診療を行うと共に、救急医療にも力を注いでおり、脳血管疾患の急性期医療も対応可能な診療体制を整えております。当院での研修では、診断のついた患者さんをマニュアルに沿って治療するだけでなく、いろいろな背景を持った患者さんを診断するところから、日常生活へ戻すまでの診療を体験することができます。自ら考え、勉強し、指導医を含めた多職種の医療者とチーム医療を行うことで、医師としての基本的姿勢やコミュニケーション能力を磨いていただければと思います。



研修責任者  
西村 一

当院は地域の中核病院であり、アットホームな中規模病院です。すぐ身近に相談できる上級医がいます。また多くの症例や手技を皆さんに優先的に担当していただき、早期からチームの一員として診療に参加いただくことで、主体的に研修期間を過ごせるよう最大限の配慮を行います。  
 時に周辺から紹介を受け、時に高度医療施設に紹介します。また医療が最優先される患者さんばかりではなく、生活の中での医療の在り方を考える機会もしばしばです。偏った立場からではない医師の視点を体験することもできます。  
 大病院にも負けない研修ではなく、「当院だからこそ提供できる研修」があります。一人ひとりの研修を病院全体で支援します。